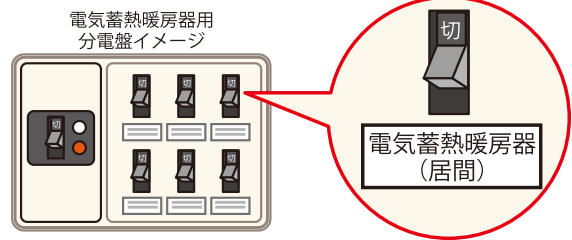




# 電気蓄熱暖房器を安全・快適にご使用いただくために

## ❗ ブレーカーをチェック

暖房シーズンが終わったときなど長期間使用しない場合は、**不要な通電を避けるためにも、忘れずに電気蓄熱暖房器のブレーカーを切りましょう。**右の図のようにブレーカーに「電気蓄熱暖房器(居間)」などと、部屋の名称を書いておくと判別が容易になり便利です。



## ❗ 室温の設定

**ムダな電気の使用を避け、室内を適温に保つため操作パネルで室温を設定しましょう。**温度表示されているものや、数値(1~7など)で表示されている機種があります。ファンレス(自然放熱)タイプの場合の放熱ダイヤルは、右の表を目安に設定してください。

放熱ダイヤル設定の一例

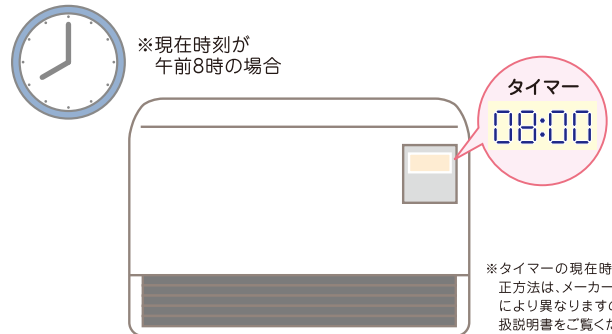
暖房不要のとき	切
春・秋	小 など
初春・晩秋	中 など
厳冬期	大 など

※メーカーや機種により表示方法が異なる場合がありますので、詳しくは取扱説明書をご覧ください。

## ❗ タイマー付の機種はときどき時刻を確認しましょう

タイマー付の電気蓄熱暖房器の場合、**タイマーの現在時刻ズレにより、ご契約によっては電気代が割高になってしまうことがあります。**

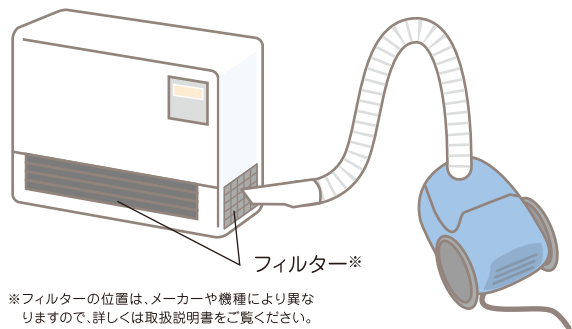
停電や長時間電源を「切」にしていた場合など、タイマーの現在時刻がズレることがありますので、暖房の使い始めや、使用中などときどき確認を行い、常に正確な時刻に合わせておきましょう。



## ❗ お手入れの方法

- 本体のパネルの汚れは乾いた布で拭いて下さい。汚れがひどいときには薄めた食器用中性洗剤を含ませた布で拭き取りましょう。
- 吸気グリル内にフィルターが付いている場合、2週間に1回程度、掃除機でほこりを吸い取りましょう。
- 年に1回程度、本体背面のゴミ・ほこりの掃除を行いましょう。
- 2年に1回程度、メーカーや販売店、工事店等に依頼しファンのほこりの掃除を行いましょう。(有料)

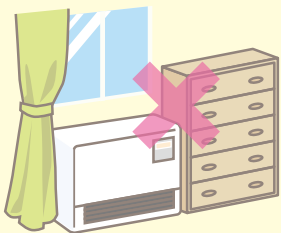
※ペンジンやシンナー、ナイロンたわしなどは表面を傷つける原因となりますので、使わないで下さい。



## 禁止事項

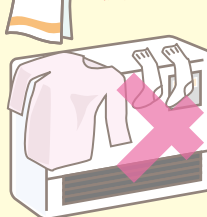
※火災ややけどを防ぐため、使用上の注意は必ずお守りください。

### 本体に接触して物を置かないでください



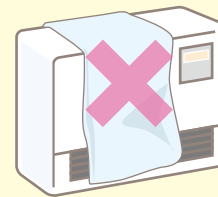
カーテンや棚を設置される場合や家具を並べて置く場合は、取扱説明書をご確認のうえ、十分な離隔距離を確保してください。

### 暖房以外に使用しないでください



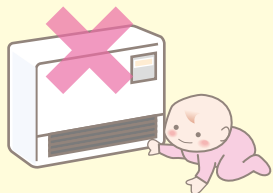
洗濯物を上に干したり、本体にかけないでください。

### 本体に覆いをかけないでください



本体を毛布や布団、タオルなどで覆わないでください。

### やけどに注意してください



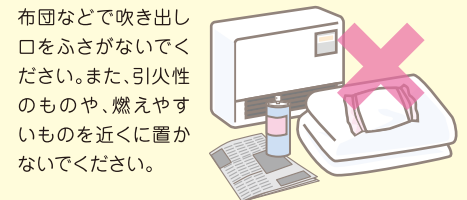
温風吹き出し口に手足などをふれないでください。特に小さなお子様には注意してください。

### 水をかけないでください



花びんの水をこぼしたり、雨の吹き込みに気を付けてください。

### 吹き出し口をふさがないでください



布団などで吹き出し口をふさがないでください。また、引火性のものや、燃えやすいものを近くに置かないでください。